

総合効率化計画の認定状況一覧（H28.10～R6.7）

No	認定日	実施事業者名	分野	事業内容	効果
1	平成29年10月31日	一宮運輸（株） 花王サニタリープロダクツ（株） （株）セイフ運輸	輸送網集約事業	物流センター西条1号倉庫の新設に伴う輸送網集約事業	CO2排出量削減：74.0% ドライバー運転時間省力化：70.0%
2	平成30年4月19日	徳島通運（株） オーシャントランス（株）	船舶モーダルシフト	徳島～関東向けの合板及び加工食品等の輸送についてフェリーを利用した海上輸送（無人航送）にモーダルシフト 【徳島小松島港～東京港】	CO2排出量削減：56.5% ドライバー運転時間省力化：91.6%
3	平成30年8月20日	大王製紙（株） ダイオーロジスティクス（株） 大王海運（株）	船舶モーダルシフト 輸送網集約事業	・愛媛～関東向けの原紙輸送について、RORO船を活用した海上輸送（無人航送）にモーダルシフト 【三島川之江港～千葉港】 ・家庭紙製品の保管拠点の新設に伴う輸送網集約事業	CO2排出量削減：49.8% ドライバー運転時間省力化：76.8%
4	平成30年10月5日	徳島通運（株） 日本貨物鉄道（株）	鉄道モーダルシフト	徳島～栃木への紙製品輸送の鉄道モーダルシフト 【徳島ORS～宇都宮貨物ターミナル駅】	CO2排出量削減：60.1% ドライバー運転時間省力化：63.8%
5	平成30年10月5日	四国福山通運（株） オーシャントランス（株）	船舶モーダルシフト	香川及び徳島から関東向けの雑貨物輸送について、フェリーを利用した海上輸送（無人航送）にモーダルシフト 【徳島小松島港～東京港】	CO2排出量削減：58.6% ドライバー運転時間省力化：86.3%
6	平成30年12月4日	四国西濃運輸（株） 日本貨物鉄道（株）	鉄道モーダルシフト	香川～埼玉への雑貨物輸送の鉄道モーダルシフト 【姫路貨物駅～東京貨物ターミナル駅】	CO2排出量削減：51.3% ドライバー運転時間省力化：66.3%
7	平成30年12月4日	一宮運輸（株） 九四オレンジフェリー（株）	船舶モーダルシフト	愛媛から九州向けの電子工業薬品及び住宅・生活関連製品の輸送の一部について、フェリーを利用した海上輸送にモーダルシフト 【八幡浜港～臼杵港】	CO2排出量削減：54.4% ドライバー運転時間省力化：43.8%
8	平成31年2月5日	四国名鉄運輸（株） 大王海運（株）	船舶モーダルシフト	四国～関東の加工食品の幹線輸送について、RORO船を活用した海上輸送（無人航送）にモーダルシフト 【三島川之江港～千葉港】	CO2排出量削減：47.4% ドライバー運転時間省力化：85.7%
9	平成31年2月5日	四国名鉄運輸（株） 日本貨物鉄道（株）	鉄道モーダルシフト	四国～東北の雑貨物の幹線輸送について、鉄道を活用したモーダルシフトを行う 【松山駅～仙台貨物ターミナル駅】	CO2排出量削減：75.4% ドライバー運転時間省力化：94.3%

総合効率化計画の認定状況一覧 (H28.10～R6.7)

No	認定日	実施事業者名	分野	事業内容	効果
10	平成31年3月13日	徳島通運 (株) 日本貨物鉄道 (株)	鉄道モーダルシフト	香川～東京への機械工業品輸送の鉄道モーダルシフト 【徳島ORS～東京貨物ターミナル駅】	CO2排出量削減：51.3% ドライバー運転時間省力化：53.4%
11	平成31年3月13日	四国福山通運 (株) 日本貨物鉄道 (株)	鉄道モーダルシフト	四国～北海道、東北、関東の雑貨物の幹線輸送について、 鉄道を活用したモーダルシフトを行う 【高松貨物ターミナル駅～札幌、仙台、東京貨物ターミナル 駅】	CO2排出量削減：80.4% ドライバー運転時間省力化：97.4%
12	平成31年4月15日	住友化学 (株) (株)住友倉庫 四国開発フェリー (株)	船舶モーダルシフト	海外向け飼料添加物の工場～輸出港までの国内輸送につい て、フェリー及び内航船による海上輸送にモーダルシフト 【新居浜港～神戸港】	CO2排出量削減：55.4% ドライバー運転時間省力化：91.2%
13	令和1年11月1日	伊予鉄バス (株) 伊予鉄南予バス (株)	貨客混載 (高速バス)	高速バスの空きトランクルームを活用した貨客混載を実施し、 愛媛県八幡浜産の果物・水産加工品を東京都新宿区まで 輸送する 【愛媛県八幡浜市～東京都新宿区】	CO2排出削減量：約2.6t-CO2 地元産品の販路拡大
14	令和1年11月20日	四国名鉄運輸 (株) オーシャントランス (株)	船舶モーダルシフト	愛媛県⇒埼玉県で、陸送していた食品を、20トントラクターの けん引によるシャーシを活用し、船舶モーダルシフト 【徳島小松島港～東京港】	CO2排出削減量：39.9% ドライバー運転時間省力化：66.7%
15	令和1年11月20日	四国西濃運輸 (株) 日本貨物鉄道 (株)	鉄道モーダルシフト	香川県から福井県まで陸送し、敦賀港から苫小牧東港まで 海上輸送していた雑貨物を、香川県から北海道まで鉄道モー ダルシフトを実施 【高松貨物ターミナル駅～札幌貨物ターミナル駅】	CO2排出削減量：57.4% ドライバー運転時間省力化：95.5%
16	令和1年11月20日 (令和2年8月26日 取消)	四国西濃運輸 (株) 日本貨物鉄道 (株)	鉄道モーダルシフト	香川県から福岡県及び佐賀県まで陸送していた雑貨物を、鉄 道モーダルシフトを実施 【高松貨物ターミナル駅～福岡貨物ターミナル駅、北九州貨 物ターミナル駅】	CO2排出削減量：60.9% ドライバー運転時間省力化：81.8%
17	令和2年9月16日	物流事業者 物流事業者	輸送網集約事業	特定流通業務施設新設に伴う輸送網集約事業	CO2排出量削減：32.6% ドライバー運転時間省力化：70.0%
18	令和2年12月21日	物流事業者 物流事業者	輸送網集約事業	特定流通業務施設新設に伴う輸送網集約事業	CO2排出量削減：67.2% ドライバー運転時間省力化：70.0%

総合効率化計画の認定状況一覧 (H28.10~R6.7)

No	認定日	実施事業者名	分野	事業内容	効果
19	令和3年4月20日	物流事業者 物流事業者	輸送網集約事業	特定流通業務施設新設に伴う輸送網集約事業	CO2排出量削減：25.5% ドライバー運転時間省力化：70.0%
20	令和3年7月30日	大王製紙（株） ダイオージスティクス（株） 大王海運（株）	船舶モーダルシフト	四国→中部向けで陸送していた紙・板紙の愛媛県→ 愛知県間での船舶モーダルシフト 【三島川の江港～名古屋港】	CO2排出量削減：42.0% ドライバー運転時間省力化：63.4%
21	令和3年12月8日	（株）エフェーエス CSロジスティクス（株） 東陸ロジテック（株）	輸送網集約事業	三野倉庫新設に伴う輸送網集約事業	CO2排出量削減：19.8% ドライバー運転時間省力化：24.5%
22	令和4年8月2日	大王製紙（株） ダイオージスティクス（株） 大王海運（株）	船舶モーダルシフト	四国→九州向けに陸送していた紙・板紙製品の船舶モーダルシフト	CO2排出量削減：69.6% ドライバー運転時間省力化：98.9%
23	令和4年8月2日	大王製紙（株） ダイオージスティクス（株） 大王海運（株）	船舶モーダルシフト	四国→中部向けに陸送していた家庭紙用資材の船舶モーダルシフト	CO2排出量削減：52.0% ドライバー運転時間省力化：88.6%
24	令和4年9月30日	一宮運輸（株） DCM（株）	輸送網集約事業	西条物流センター新設に伴う輸送集約事業	CO2排出量削減：40.7% ドライバー運転時間省力化：73.2%
25	令和5年6月30日	大王製紙(株) ダイオージスティクス(株) 大王海運株	船舶モーダルシフト	四国→関東向け紙製品の船舶モーダルシフト 【三島川の江港～川崎港】	CO2排出量削減：43.1% ドライバー運転時間省力化：78.2%
26	令和5年7月27日	大王製紙(株) ダイオージスティクス(株) サントリーホールディングス株 サントリーロジスティクス(株) 四国名鉄運輸(株) 日本貨物鉄道(株)	鉄道モーダルシフト	四国→関東向け紙製品及び関東→四国向け飲料の香川東京間鉄道モーダルシフト	CO2排出量削減：63.0% ドライバー運転時間省力化：85.6%
27	令和6年4月16日	大塚倉庫(株) フォワードエックス(株) 東海運(株)	船舶モーダルシフト	四国→関東向けに陸送していた食料工業品の船舶モーダルシフト	CO2排出量削減：97.5% ドライバー運転時間省力化：83.0%

総合効率化計画の認定状況一覧（H28.10～R6.7）

No	認定日	実施事業者名	分野	事業内容	効果
28	令和6年6月26日	物流事業者 物流事業者 物流事業者	船舶モーダルシフト	四国→関西向けに陸送していた貨物の船舶モーダルシフト	CO2排出量削減：51.0% ドライバー運転時間省力化：93.8%
29	令和6年7月10日	オーシャントランス(株) 日本興運(株)	船舶モーダルシフト	四国→関東向けに陸送していた紙製品の船舶モーダルシフト	CO2排出量削減：59% ドライバー運転時間省力化：66%
30	令和6年7月10日	ダイオーロジスティクス(株) 大王製紙(株) (株)リブドゥコーポレーション 服部製紙(株)	幹線輸送集約事業	愛媛→徳島向け紙製品の復路を活用した幹線集約による共同配送	CO2排出量削減：14% ドライバー運転時間省力化：27.1%
31	令和6年7月12日	(有)好川商運 (株)岩田運送	船舶モーダルシフト	四国→関西・関東向けに陸送していた冷凍食品の船舶モーダルシフト	CO2排出量削減：32% ドライバー運転時間省力化：67.1%

1. 一宮運輸物流センター西条 1号倉庫新設に伴う輸送網集約事業

平成29年10月31日 総合効率化計画認定

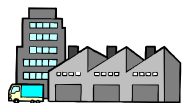
実施主体

一宮運輸(株)
花王サニタリープロダクツ愛媛(株)
(株)セイワ運輸

事業内容

花王サニタリープロダクツ愛媛は、製造する紙製品の保管拠点の集約を始めとした物流の効率化を進めており、それに賛同した一宮運輸は同社の至近に新たな保管拠点を建設。輸送網の集約、輸送体制の合理化を図る。

現行



花王サニタリープロダクツ愛媛(株)

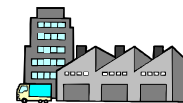


A社

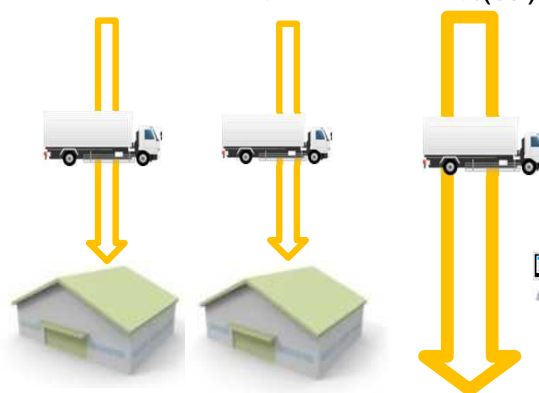
B社

委託先倉庫
(愛媛県内10数か所)

認定計画



花王サニタリープロダクツ愛媛(株)



A社

B社

物流センター西条 1号倉庫

< 特定流通業務施設の概要 >

- ・所在: 愛媛県西条市ひうち字東ひうち18番12
- ・アクセス: 松山自動車道いよ西条ICから約4.5km
- ・延床面積: 10,405.65㎡
- ・トラック予約受付システムを導入

トラック予約受付システム



特徴・効果

- 愛媛県内10数か所に分散していた物流拠点を集約し、輻輳していた輸送網を集約
- トラックの配送距離や横持ち輸送を削減することにより、CO2排出量を削減(74%)
- トラック予約受付システムを導入し、効率的な荷受け作業を実施することにより、手待ち時間を削減(80%)

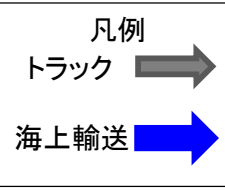
2. フェリーを利用した合板等の海上輸送へのモーダルシフト

平成30年4月19日 総合効率化計画認定

実施主体
徳島通運(株)
オーシャントランス(株)

事業内容
徳島県から関東方面への合板及び加工食品等の輸送について、トラック輸送から、長距離フェリー航路(徳島小松島港～東京港)を利用した海上輸送(無人航送)に転換する。

転換前



転換後



特徴

○トラックから定期旅客フェリーを利用した海上輸送へのモーダルシフト

効果

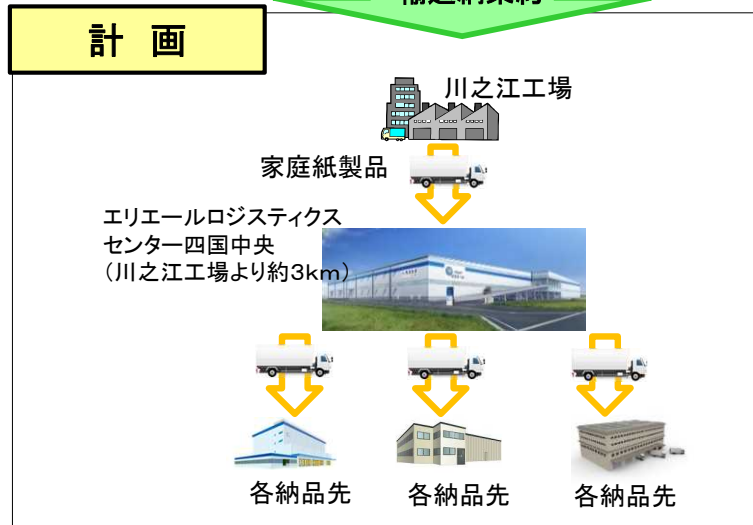
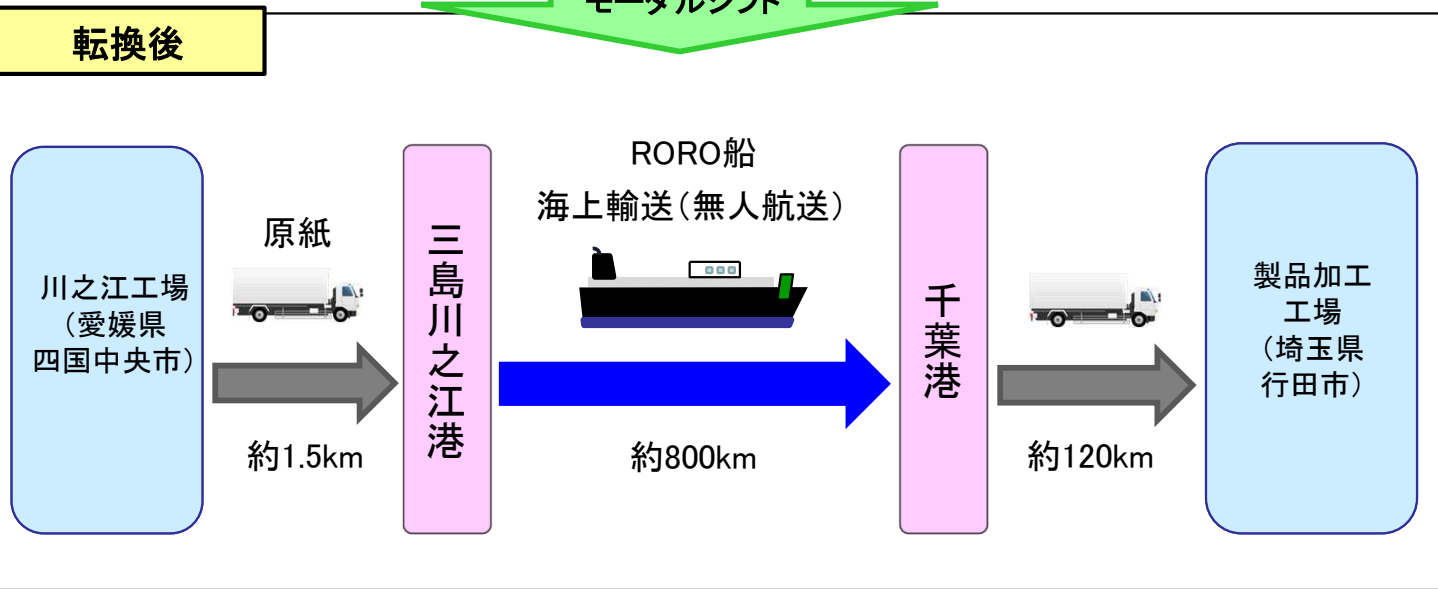
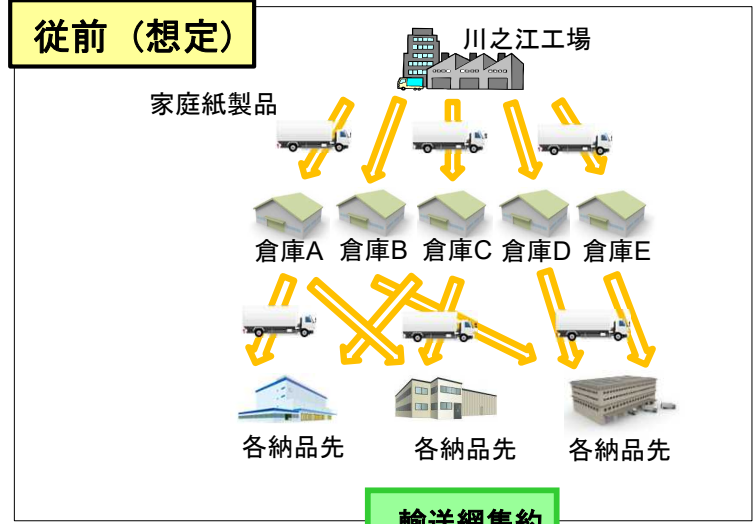
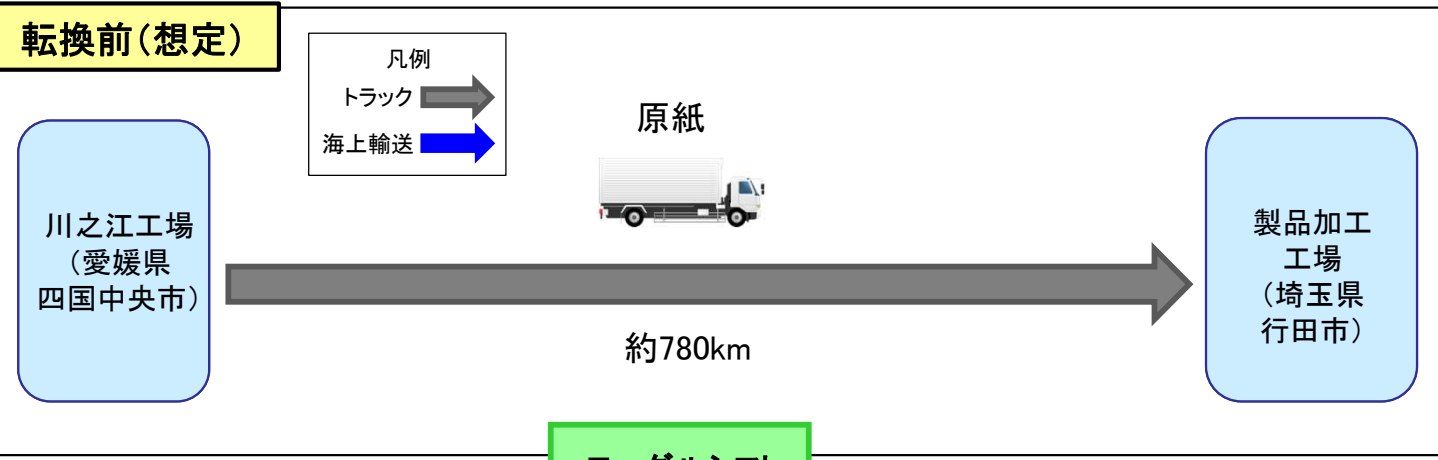
○CO₂排出削減量 67.4t-CO₂/年(56.5%削減)
○ドライバー運転時間省力化 2,015時間/年(91.6%削減)

3. RORO船を活用したモーダルシフト及び保管拠点新設による輸送網集約事業

平成30年8月20日 総合効率化計画認定

実施主体
 大王製紙(株)
 ダイオーロジスティクス(株)
 大王海運(株)

事業内容
 愛媛県～埼玉県間の原紙の輸送について、RORO船(三島川之江港～千葉港)を活用した海上輸送(無人航送)を行う。
 また、家庭紙製品の保管拠点を新設し輸送網を集約する。



特徴
 ○RORO船を利用した海上輸送へのモーダルシフト
 ○保管拠点を集約し、輻輳していた輸送網を集約

効果
 ○CO₂排出削減量 704.3t-CO₂/年(49.8%削減)
 ○ドライバー運転時間省力化 17,682時間/年(76.8%削減)

4. 貨物鉄道を利用した紙製品を輸送するモーダルシフト

平成30年10月5日 総合効率化計画認定

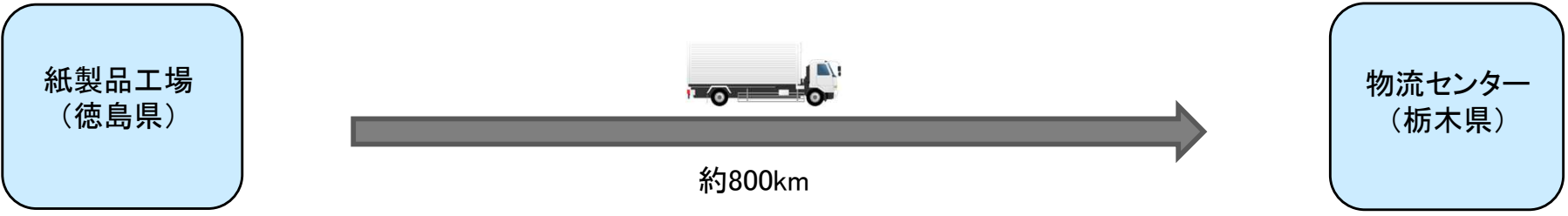
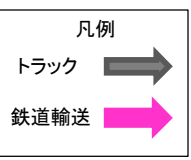
実施主体

徳島通運(株)
日本貨物鉄道(株)

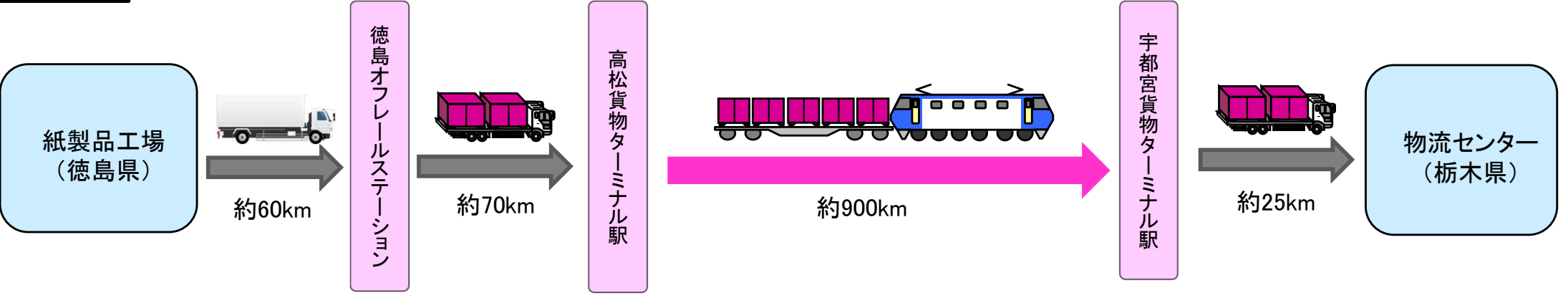
事業内容

徳島県～栃木県間の紙製品の輸送について、トラック輸送から、12ft鉄道コンテナを使用し、高松貨物ターミナル～宇都宮貨物ターミナル間を鉄道輸送に転換する。

転換前



転換後



特徴

○トラックから12ft鉄道コンテナを利用した鉄道輸送へのモーダルシフト

効果

○CO₂排出削減量 50.7t-CO₂/年(60.1%削減)
○ドライバー運転時間省力化 690時間/年(63.8%削減)

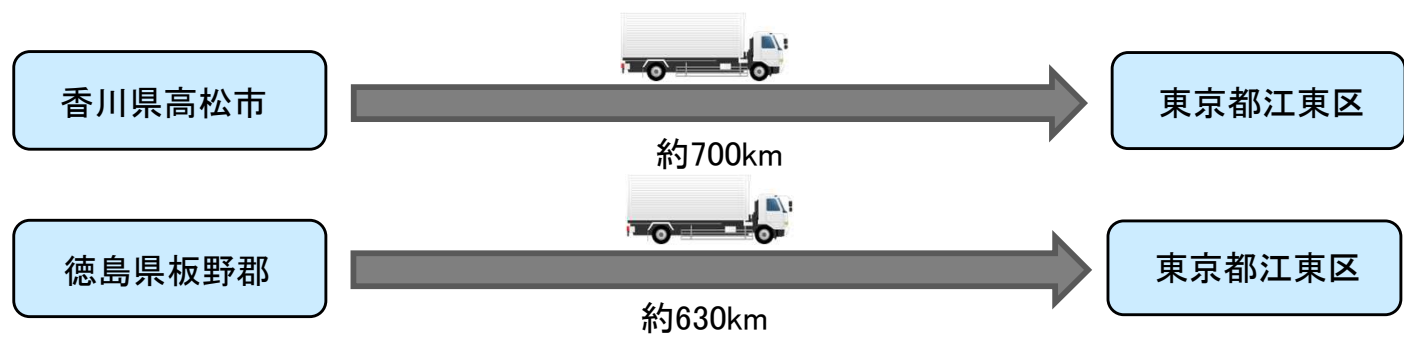
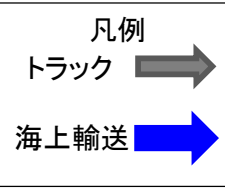
5. フェリーを利用した雑貨物の海上輸送へのモーダルシフト

平成30年10月5日 総合効率化計画認定

実施主体
四国福山通運(株)
オーシャントランス(株)

事業内容
香川県及び徳島県から関東方面への雑貨物の輸送について、トラック輸送から、長距離フェリー航路(徳島⇄東京)を利用した海上輸送(無人航送)に転換する。

転換前



転換後



特徴

○トラックから定期旅客フェリーを利用した海上輸送へのモーダルシフト

効果

○CO₂排出削減量 139.7t-CO₂/年(58.6%削減)
○ドライバー運転時間省力化 2,460時間/年(86.3%削減)

6. 貨物鉄道を利用した雑貨物を輸送するモーダルシフト

平成30年12月4日 総合効率化計画認定

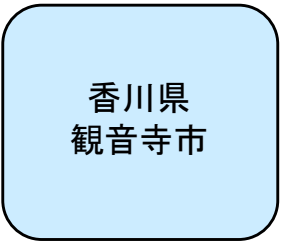
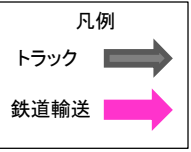
実施主体

四国西濃運輸(株)
日本貨物鉄道(株)

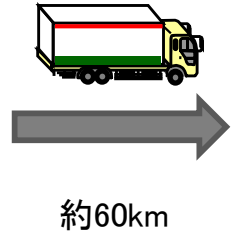
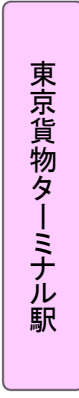
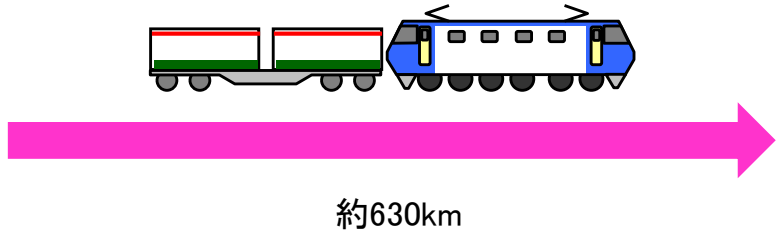
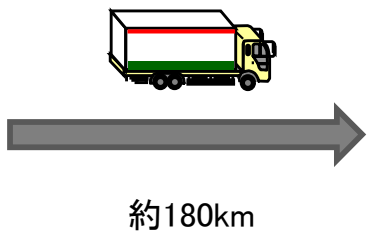
事業内容

香川県～埼玉県間の雑貨物の輸送について、トラック輸送から、31ft鉄道コンテナを使用し、姫路貨物駅～東京貨物ターミナル駅間を鉄道輸送に転換する。

転換前



転換後



特徴

○トラックから31ft鉄道コンテナを利用した
鉄道輸送へのモーダルシフト

効果

○CO₂排出削減量 74.5t-CO₂/年(51.3%削減)
○ドライバー運転時間省力化 1,300時間/年(66.3%削減)

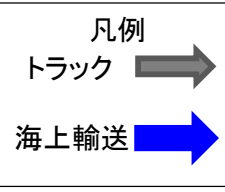
7. フェリーを利用した電子工業薬品等の海上輸送へのモーダルシフト

平成30年12月4日 総合効率化計画認定

実施主体
一宮運輸(株)
九四オレンジフェリー(株)

事業内容
愛媛県から九州方面への電子工業薬品及び住宅・生活関連製品の輸送の一部について、トラック輸送から、フェリー(八幡浜港～臼杵港)を利用した海上輸送に転換する。

転換前



転換後



特徴

○トラックから定期旅客フェリーを利用した海上輸送へのモーダルシフト

効果

○CO₂排出削減量 27.3t-CO₂/年(54.4%削減)
○ドライバー運転時間省力化 350時間/年(43.8%削減)

8. RORO船の活用による加工食品輸送のモーダルシフト

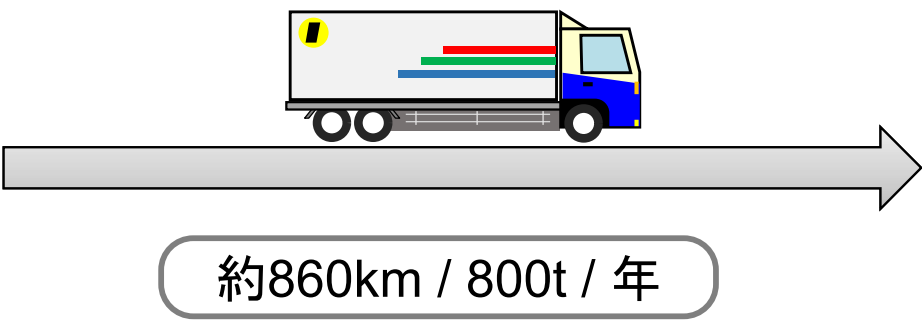
平成31年2月5日 総合効率化計画認定

実施主体
四国名鉄運輸(株)
大王海運(株)

事業内容
四国⇒関東の加工食品の幹線輸送について、RORO船を活用したモーダルシフトを行う。

転換前

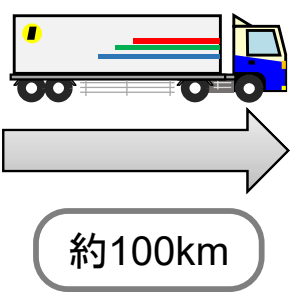
四国名鉄運輸(株)
物流センター
(愛媛県松山市)



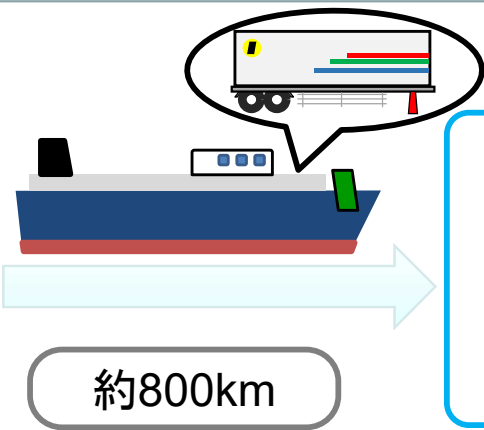
メーカー
物流センター
(埼玉県久喜市)

転換後

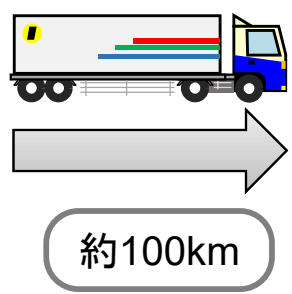
四国名鉄運輸(株)
物流センター
(愛媛県松山市)



三島川之江港



千葉港



メーカー
物流センター
(埼玉県久喜市)

特徴

- トラックからRORO船を利用した内航船舶輸送へのモーダルシフト

効果

- CO₂排出削減量 35.0t-CO₂/年(47.4%削減)
- ドライバー運転時間省力化 900時間/年(85.7%削減)

9. 貨物鉄道の活用による雑貨物輸送のモーダルシフト

平成31年2月5日 総合効率化計画認定

実施主体

四国名鉄運輸(株)
日本貨物鉄道(株)

事業内容

四国⇒東北の雑貨物の幹線輸送について、鉄道を活用したモーダルシフトを行う。

転換前

四国名鉄運輸(株)
物流センター
(愛媛県松山市)



約1,152km / 800t / 年

名鉄運輸(株)
仙台支店
(宮城県仙台市)

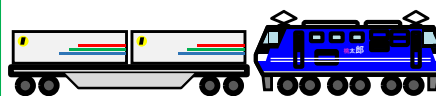
転換後

四国名鉄運輸(株)
物流センター
(愛媛県松山市)



約3km

松山駅



約1,300km

仙台貨物
ターミナル駅



約10km

名鉄運輸(株)
仙台支店
(宮城県仙台市)

特徴

- トラックから鉄道を利用した長距離幹線輸送のモーダルシフト

効果

- CO₂排出削減量 74.6t-CO₂/年(75.4%削減)
- ドライバー運転時間省力化 1,330時間/年(94.3%削減)

10. 貨物鉄道を利用した機械工業品を輸送するモーダルシフト

平成31年3月13日 総合効率化計画認定

実施主体

徳島通運(株)
日本貨物鉄道(株)

事業内容

香川県～東京都間の機械工業品の輸送について、トラック輸送から、12ft鉄道コンテナを使用し、高松貨物ターミナル～東京貨物ターミナル間を鉄道輸送に転換する。

転換前

機械工業品
製造工場
(香川県)



約650km

物流センター
(東京都)

凡例

トラック

鉄道輸送

転換後

機械工業品
製造工場
(香川県)



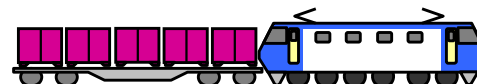
約20km

徳島オフレイルステーション



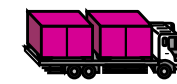
約70km

高松貨物ターミナル駅



約800km

東京貨物ターミナル駅



約60km

物流センター
(東京都)

特徴

○トラックから12ft鉄道コンテナを利用した
鉄道輸送へのモーダルシフト

効果

○CO₂排出削減量 57.2t-CO₂/年(51.3%削減)
○ドライバー運転時間省力化 940時間/年(53.4%削減)

1.1. 貨物鉄道を利用した雑貨物を輸送するモーダルシフト

平成31年3月13日 総合効率化計画認定

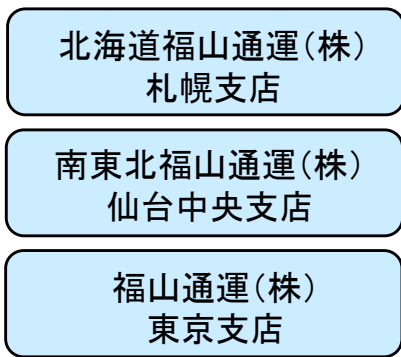
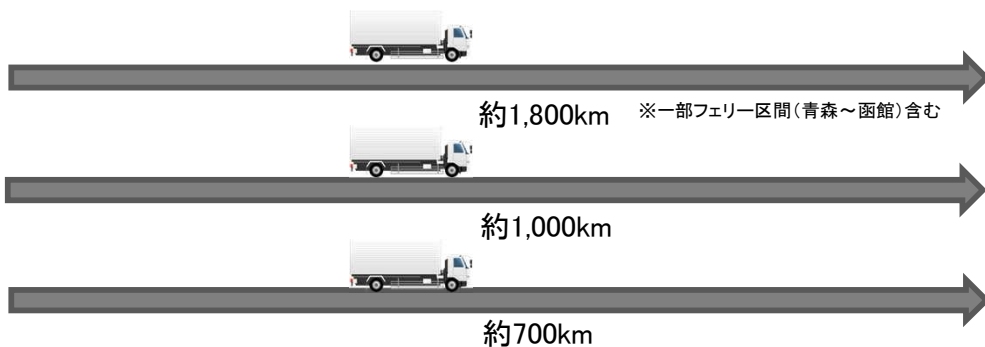
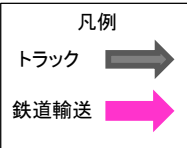
実施主体

四国福山通運(株)
日本貨物鉄道(株)

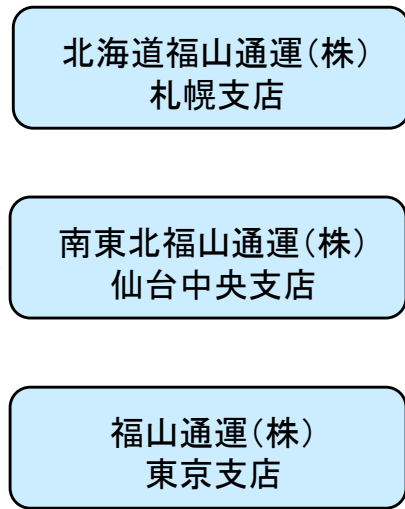
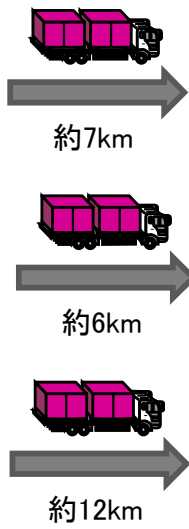
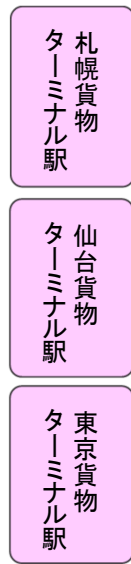
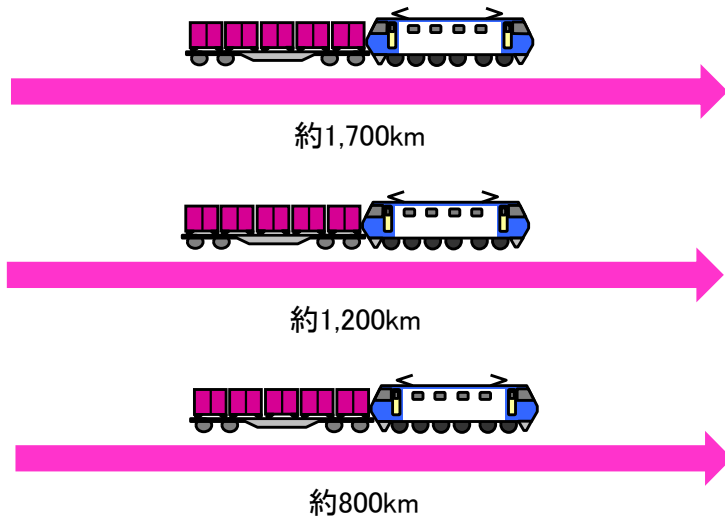
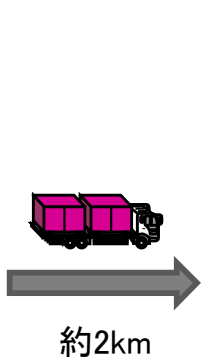
事業内容

香川県～北海道、東北、関東への雑貨物の幹線輸送について、トラック輸送から、20ft及び31ft鉄道コンテナを使用した鉄道輸送に転換する。

転換前



転換後



特徴

○トラックから20ft及び31ft鉄道コンテナを利用した 鉄道輸送へのモーダルシフト

効果

○CO₂排出削減量 457.7t-CO₂/年(80.4%削減)
○ドライバー運転時間省力化 8,570時間/年(97.4%削減)

1 2. フェリー及び内航船による飼料添加物の海上輸送へのモーダルシフト

平成31年4月15日 総合効率化計画認定

実施主体

住友化学(株)
(株)住友倉庫
四国開発フェリー(株)

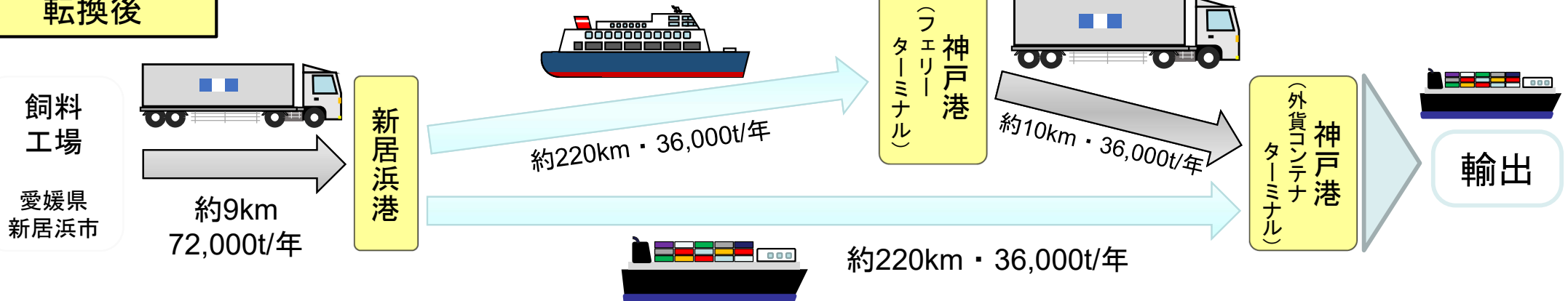
事業内容

増産を行う飼料添加物の輸送(海外向け)について、従来であれば(トラックによる)ドレージを行い、輸出港である神戸港まで輸送していたところ、フェリー及び内航フィーダー船を活用し、トラック輸送の削減を行う。

転換前(想定)



転換後



特徴

- 海外向け貨物の国内輸送部分を転換
- ドライバー不足(ドレージ不足)問題にも対応

効果

- CO₂排出削減量: 892.5t(55.4%)削減
- ドライバー運転時間省力化: 22,320時間(91.2%)削減

1 3. 高速バスの空きスペースを利用した貨客混載

令和元年11月1日 総合効率化計画認定

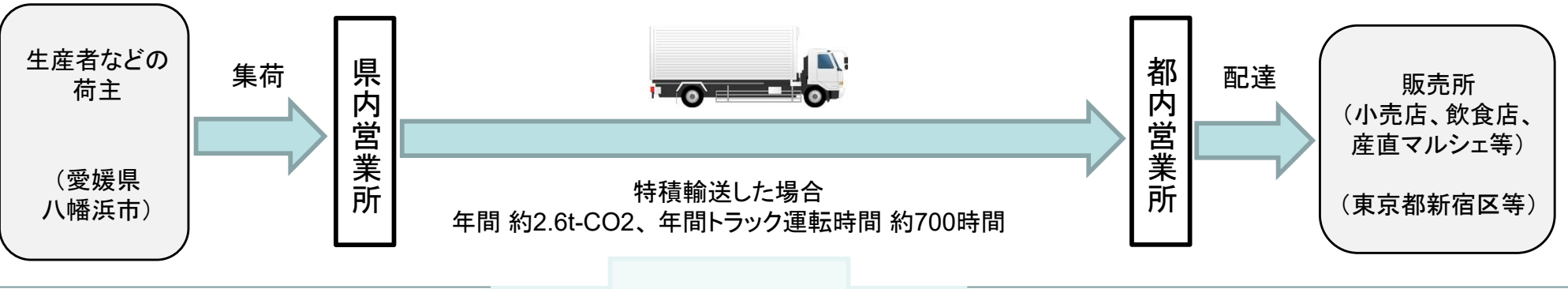
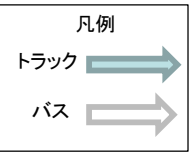
実施事業者

伊予鉄バス(株)、伊予鉄南予バス(株)

事業内容

高速バスの空きトラックルームを活用した貨客混載を実施し、愛媛県八幡浜産の果物・水産加工品を東京都新宿区まで輸送し、環境負荷低減と流通の効率化を図る。

実施前



実施後



特徴

- 高速バスの空きトラックルームを活用した、地元産品の貨客混載による地域貢献や地域活性化

効果

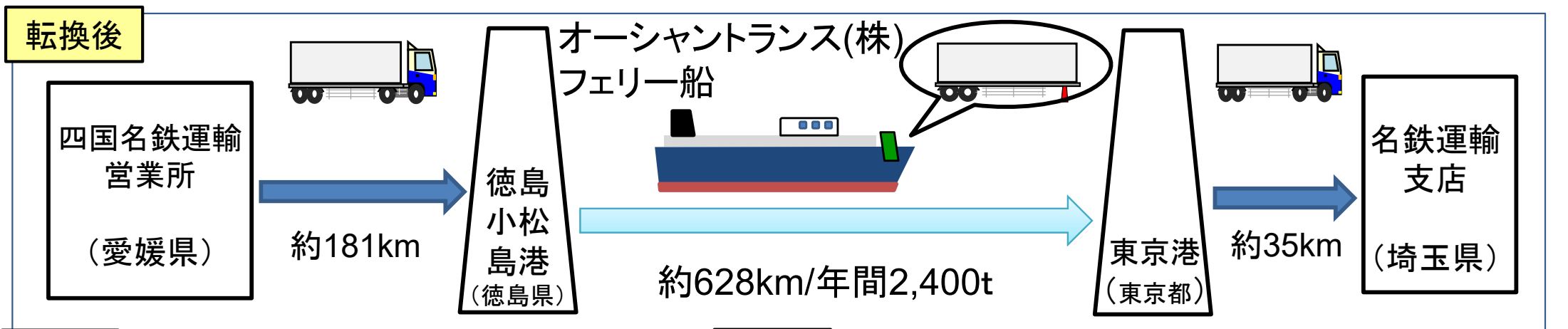
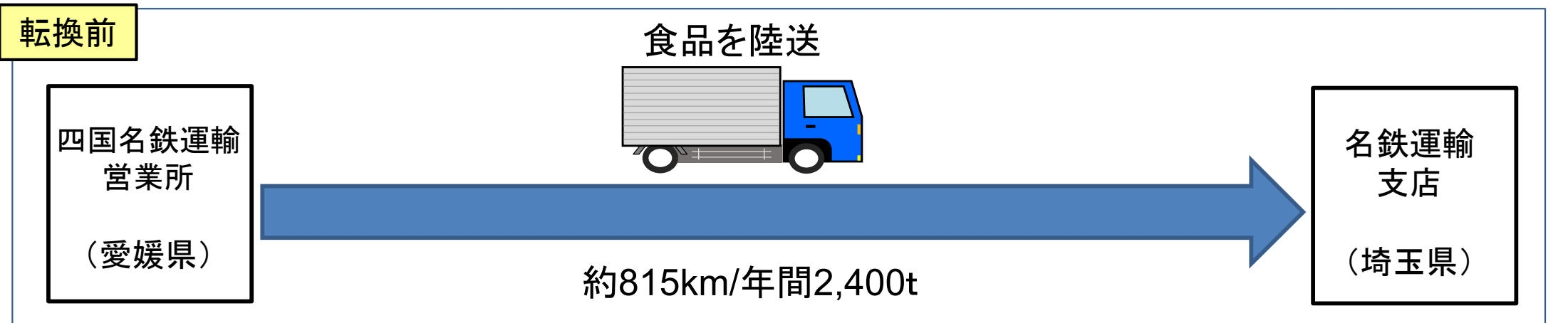
- CO₂排出削減量 約2.6t-CO₂
- 地元産品の販路拡大

1 4 . 食品のフェリー船モーダルシフト

令和元年11月20日 総合効率化計画認定

実施主体
四国名鉄運輸(株)
オーシャントランス(株)

事業内容
愛媛県⇒埼玉県へ食品を陸送していたが、フェリー船による海上モーダルシフトを実施し、効率化を図る。



特徴

- ・20トントラクターのけん引によるシャーシを活用。
- ・長距離トラック輸送を、フェリー船にモーダルシフト。

効果

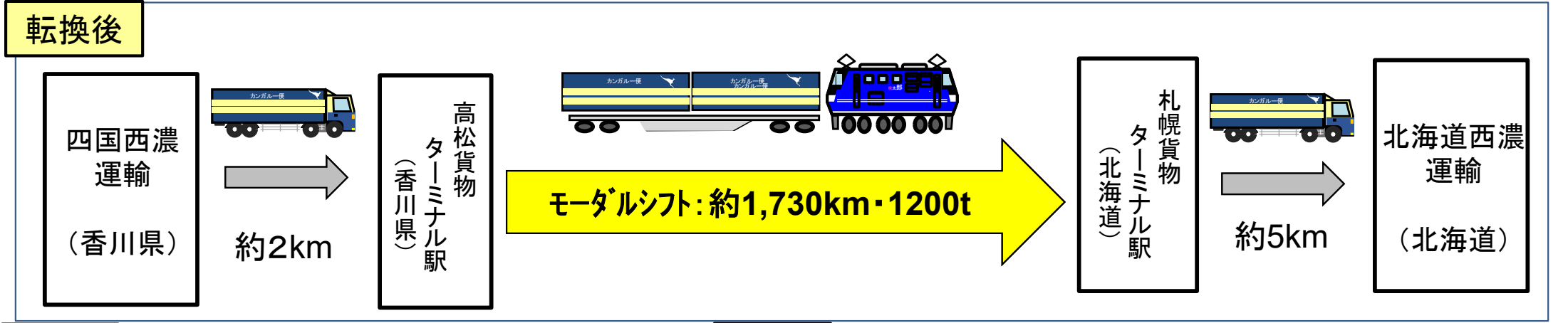
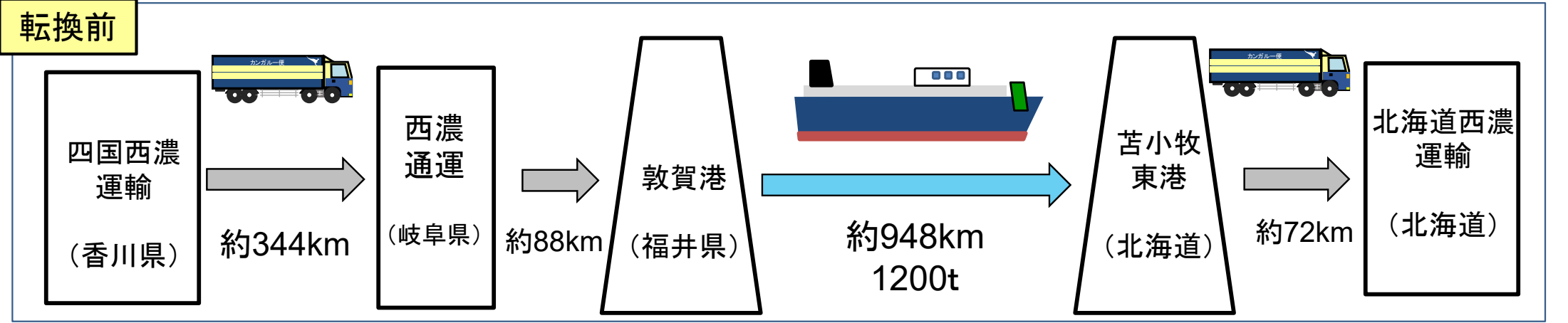
- ・CO₂排出削減量: 70.0t (39.9%)
- ・ドライバー運転時間省力化: 1,050時間 (66.7%)

1 5 . 四国から北海道までの鉄道モーダルシフト

令和元年11月20日 総合効率化計画認定

実施主体
四国西濃運輸(株)、日本貨物鉄道(株)

事業内容
香川県から福井県まで陸送し、敦賀港から苫小牧東港まで海上輸送していた雑貨物を、香川県から北海道まで鉄道モーダルシフトを実施し、流通の効率化と省人化を図る。



特徴
・トラック走行距離を1%に削減。
(約504km⇒約7kmに縮小)

効果
・CO₂排出削減量: 62.7t(57.4%)
・ドライバー運転時間省力化: 1,536時間(95.5%)

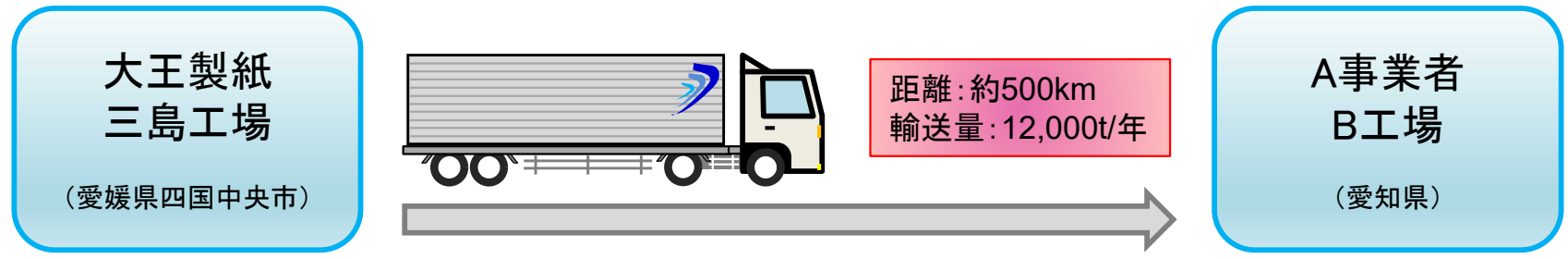
20. 中部地方向け紙・板紙製品を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフト

令和3年7月30日 総合効率化計画認定

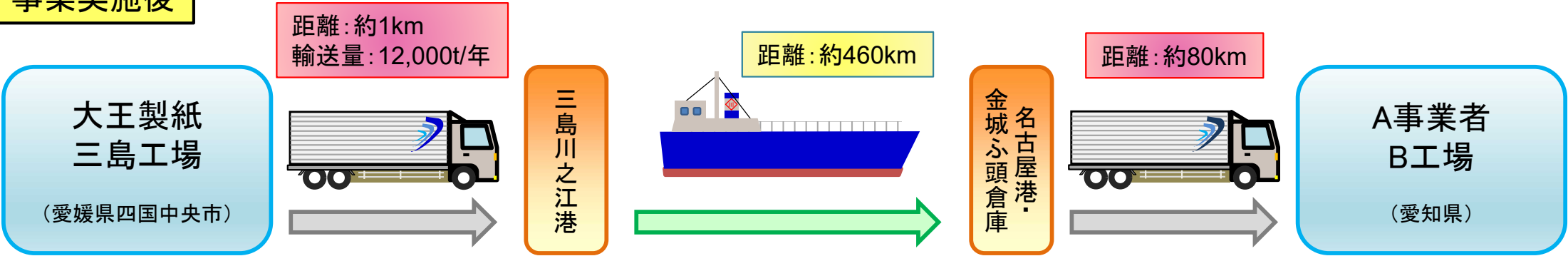
事業主体
大王製紙株式会社
ダイオーロジスティクス株式会社
大王海運株式会社

事業内容
大王製紙(株)が生産する中部地方向けの紙・板紙製品について、ダイオーロジスティクス(株)と大王海運(株)が連携し、内航船を活用したモーダルシフトを行うことにより物流の効率化を図る。

事業実施前



事業実施後



特徴
・紙・板紙製品の中距離陸上輸送からの船舶モーダルシフト

効果
・CO₂排出削減量: 224.6 t-CO₂ (42.0%)
・ドライバー運転時間省力化: 3,624 時間 (63.4%)

2.1. 三野倉庫新設に伴う輸送網集約事業

令和3年12月8日 総合効率化計画認定

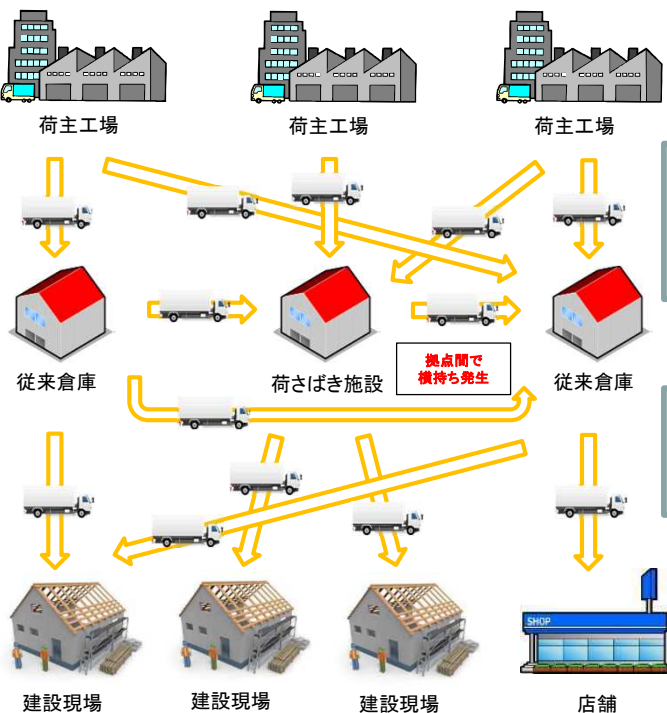
事業主体

株式会社エフイーエス
CSロジスティクス株式会社
東陸ロジテック株式会社

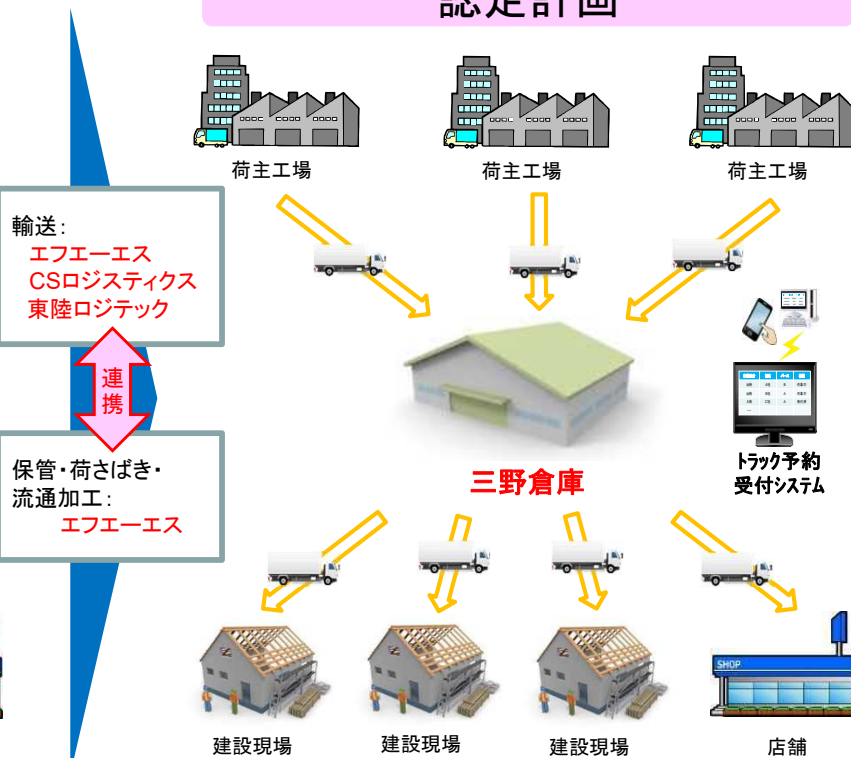
事業内容

エフイーエスは建材を取り扱っているが、保管・流通加工等を分散している物流拠点で行っており、非効率な物流体制となっていた。今般、三野倉庫を新設し、保管拠点及び輸送網を集約して輸送の効率化を図る。

現行



認定計画



<実施事業者>

- ・(株)エフイーエス
- ・CSロジスティクス(株)
- ・東陸ロジテック(株)

<特定流通業務施設の概要>

- ・所在: 香川県三豊市三野町
大見甲1610-1
- ・アクセス: 高松自動車道三豊鳥坂IC
から2.0km
- ・延床面積: 5,253 m²
- ・トラック予約受付システムを導入

特徴・効果

- ・分散していた物流拠点を集約し、輻輳していた輸送網を集約。
- ・トラックの走行距離等を削減することにより、CO₂排出量を削減(19.8%)。
- ・トラック予約受付システムの導入により、効率的な荷受け作業を実施することで、手待ち時間を削減(35%)。

2 2. 九州地方向け紙・板紙製品を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフト

令和4年8月2日 総合効率化計画認定

事業主体

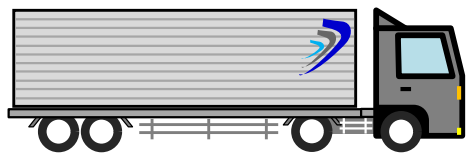
大王製紙株式会社、ダイオーロジスティクス株式会社、大王海運株式会社

事業内容

大王製紙(株)が生産する福岡向けの紙・板紙製品について、ダイオーロジスティクス(株)と大王海運(株)が連携し、内航船を活用したモーダルシフトを行うことにより物流の効率化を図る。

事業実施前

大王製紙
三島工場
(愛媛県四国中央市)



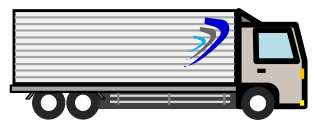
距離: 約513km
輸送量: 6,000t/年

博多倉庫
(福岡県福岡市)

事業実施後

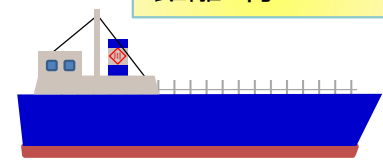
大王製紙
三島工場
(愛媛県四国中央市)

距離: 約1km
輸送量: 6,000t/年



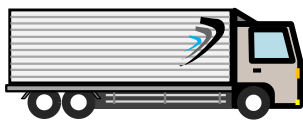
三島川之江港

距離: 約333km



博多港

距離: 約1km



博多倉庫
(福岡県福岡市)

特徴

- 紙・板紙製品の中距離陸上輸送からの船舶モーダルシフト

効果

- CO₂排出削減量: 189.2 t-CO₂ (69.6%)
- ドライバー運転時間省力化: 4,200 時間 (98.9%)

2.3. 静岡向けクレープ紙原反を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフト

令和4年8月2日 総合効率化計画認定

事業主体

大王製紙株式会社、ダイオーロジスティクス株式会社、大王海運株式会社

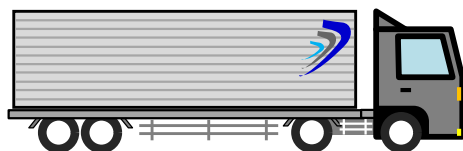
事業内容

大王製紙(株)が生産する静岡向けのクレープ紙原反について、ダイオーロジスティクス(株)と大王海運(株)が連携し、内航船を活用したモーダルシフトを行うことにより物流の効率化を図る。

事業実施前

大王製紙
三島工場

(愛媛県四国中央市)



距離: 約635km
輸送量: 680t/年

エリエールプロダクト
静岡工場

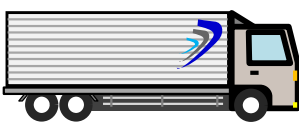
(静岡県富士宮市)

事業実施後

距離: 約1km
輸送量: 680t/年

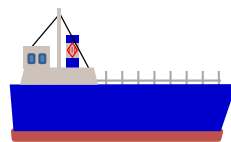
大王製紙
三島工場

(愛媛県四国中央市)



三島川之江港

距離: 約542km



清水港

距離: 約1km



清水倉庫

距離: 約49km



エリエールプロダクト
静岡工場

(静岡県富士宮市)

特徴

- 家庭紙用資材であるクレープ紙原反の中距離陸上輸送からの船舶モーダルシフト

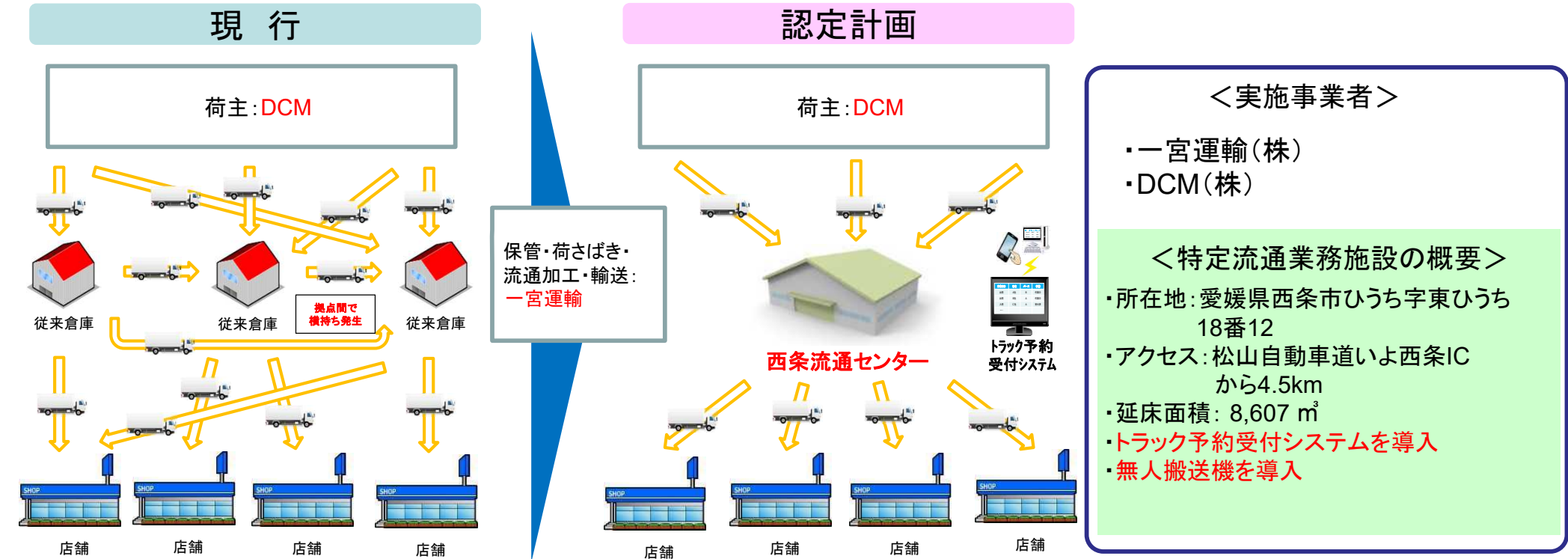
効果

- CO₂排出削減量: 20.1 t-CO₂ (52.0%)
- ドライバー運転時間省力化: 670時間 (88.6%)

○分散していた物流拠点を集約し、作業の効率化・工数削減する仕組み（愛媛県西条市）

- 現在、一宮運輸はDCMが取り扱っている日用雑貨品等について保管・流通加工等を分散している物流拠点で行っており、非効率な物流体制となっていた。今般、西条流通センターを新設し、保管拠点及び輸送網を集約して輸送の効率化を図る。令和5年2月より本格稼働予定。
- 国土交通省は、令和4年9月30日付けで物流総合効率化法の規定により総合効率化計画として認定。

- ・分散していた物流拠点を集約し、輻輳していた輸送網を集約。
- ・トラックの走行距離等を削減することにより、CO₂排出量を削減（約40%）。
- ・トラック予約受付システムの導入により、効率的な荷受け作業を実施することで、手待ち時間を削減（約97%）。
- ・無人搬送機を導入により、作業時間を年間延べ1,336時間削減。



25. 栃木・福島向け紙・板紙製品を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフト

令和5年6月30日 総合効率化計画認定

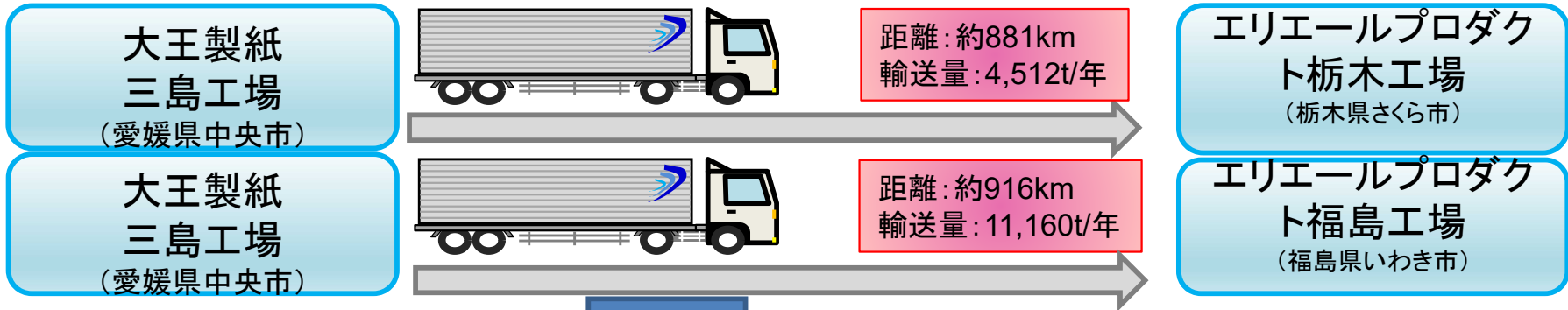
事業主体

大王製紙株式会社、ダイオーロジスティクス株式会社、大王海運株式会社

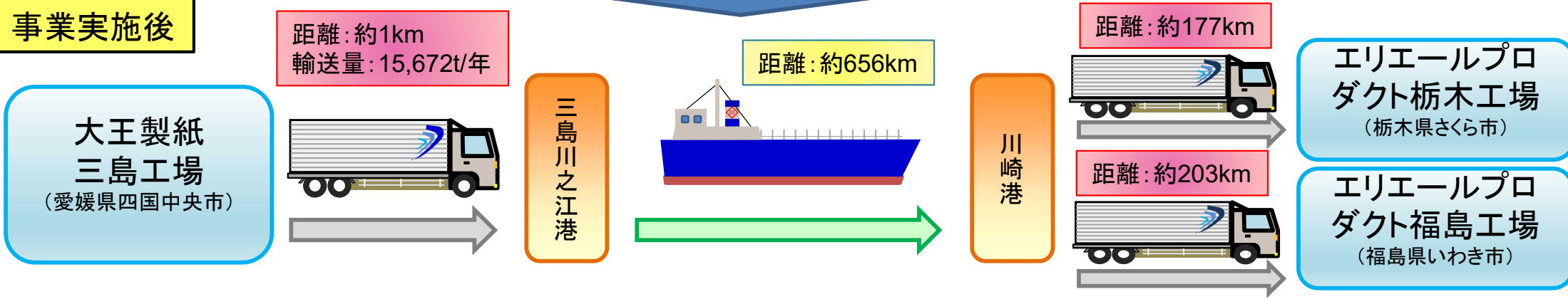
事業内容

大王製紙(株)が生産する福岡向けの紙・板紙製品について、ダイオーロジスティクス(株)と大王海運(株)が連携し、内航船を活用したモーダルシフトを行うことにより物流の効率化を図る。

事業実施前



事業実施後



特徴

- 紙・板紙製品の中距離陸上輸送からの船舶モーダルシフト

効果

- CO₂排出削減量: 540.9 t-CO₂ (43.1%)
- ドライバー運転時間省力化: 15,532 時間 (78.2%)

26. 紙製品と飲料を異業種ラウンド輸送する鉄道モーダルシフト

事業主体

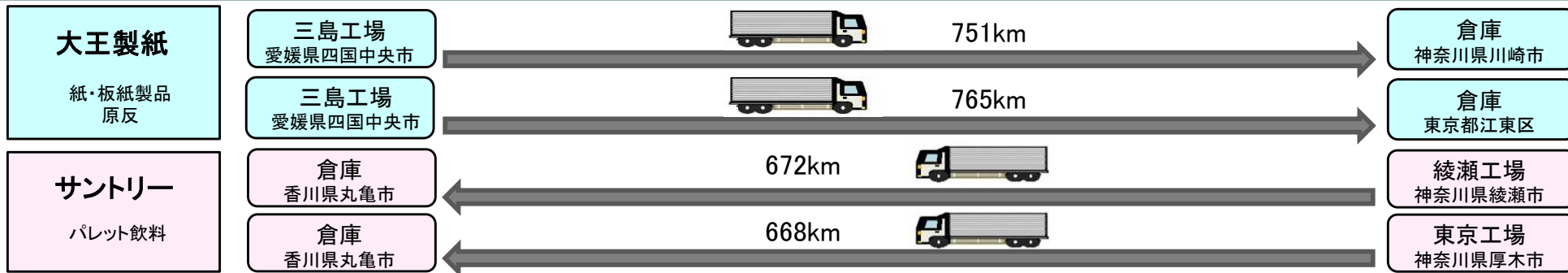
大王製紙株式会社 ダイオ-ロジスティクス株式会社
 サントリーホールディングス株式会社 サントリーロジスティクス株式会社
 四国名鉄運輸株式会社 日本貨物鉄道株式会社

事業内容

愛媛県～関東方面への紙製品及び神奈川県～香川県への飲料の輸送について、異業種荷主間で積荷を調整し、トラック輸送から31ft鉄道コンテナを使用し、高松～東京貨物ターミナル駅間を鉄道輸送(ラウンド輸送)に転換する。

転換前

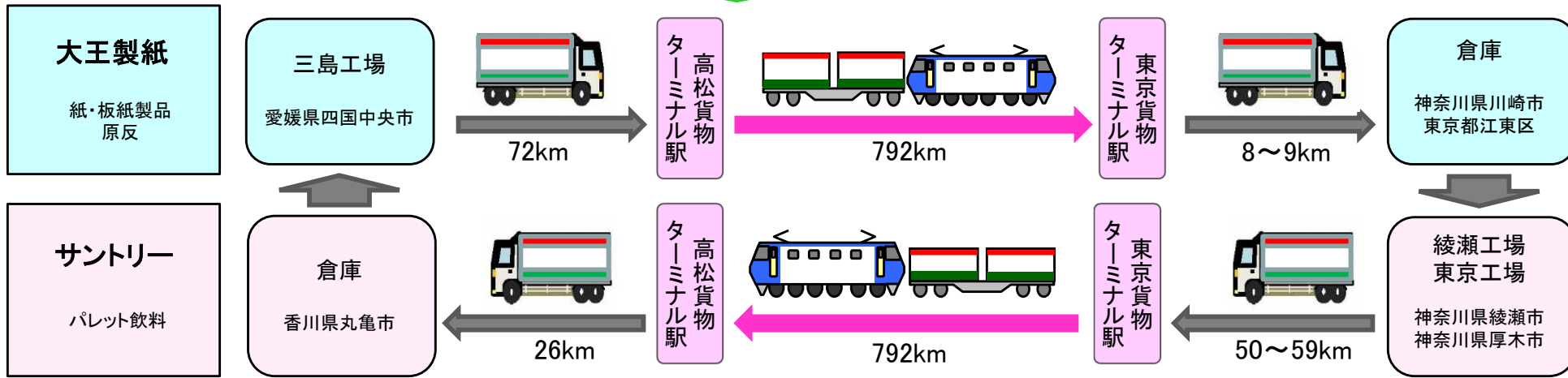
トラック輸送 →



転換後

トラック輸送 →

鉄道輸送 →



特徴

- ・異業種荷主間で積荷を調整し帰り荷を確保(ラウンド輸送)
- ・トラック輸送から31フィート鉄道コンテナを利用

効果

CO₂排出削減量 74.5t-CO₂/年 (63%削減)
 ドライバー運転時間省力化 1,577時間/年 (85.6%削減)

27. 関東方面向け食料工業品を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフト

令和6年4月16日 認定

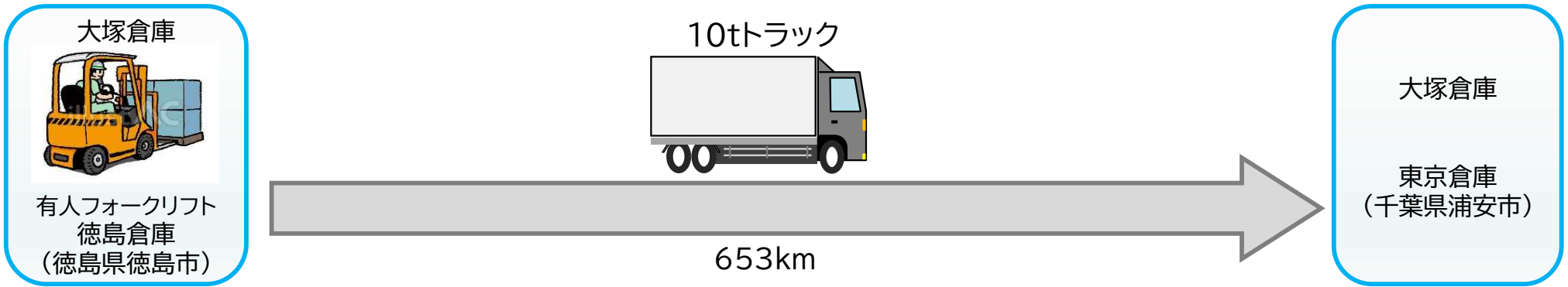
事業主体

大塚倉庫株式会社
フォワードエックス株式会社
東海運株式会社

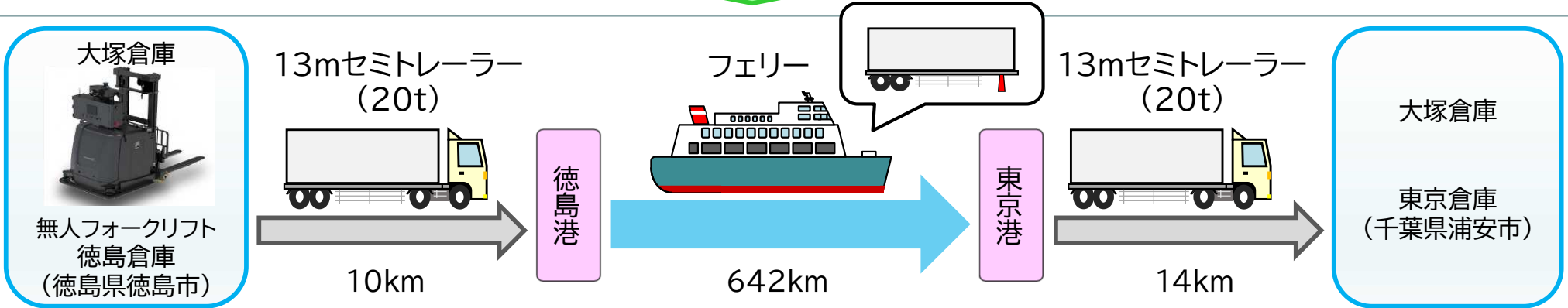
事業内容

徳島県～関東方面への食料工業品の輸送について、徳島県内倉庫に保管されている貨物を無人フォークリフトにより荷役を行い、10tトラックによる陸上輸送から、一部をフェリー(徳島港～東京港)による海上輸送に転換する。

転換前



転換後



特徴

- ・無人フォークリフトによる荷役
- ・10tトラックから13mセミトレーラーを使用
(積載量10t→20t)

効果

CO₂排出削減量 14,060.4t-CO₂/年 (97.5%削減)
ドライバー運転時間省力化 1,866時間/年 (83.0%削減)

29. 関東方面向け紙製品を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフト

令和6年7月10日 認定

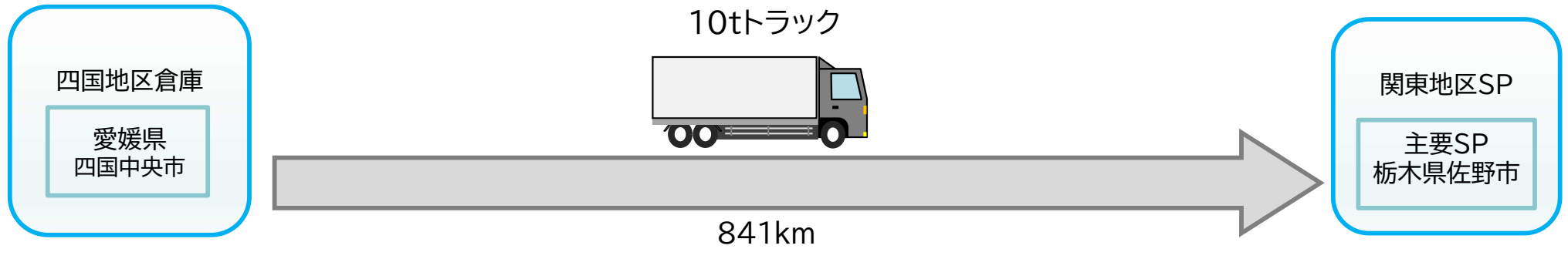
事業主体

オーシャントランス株式会社
日本興運株式会社

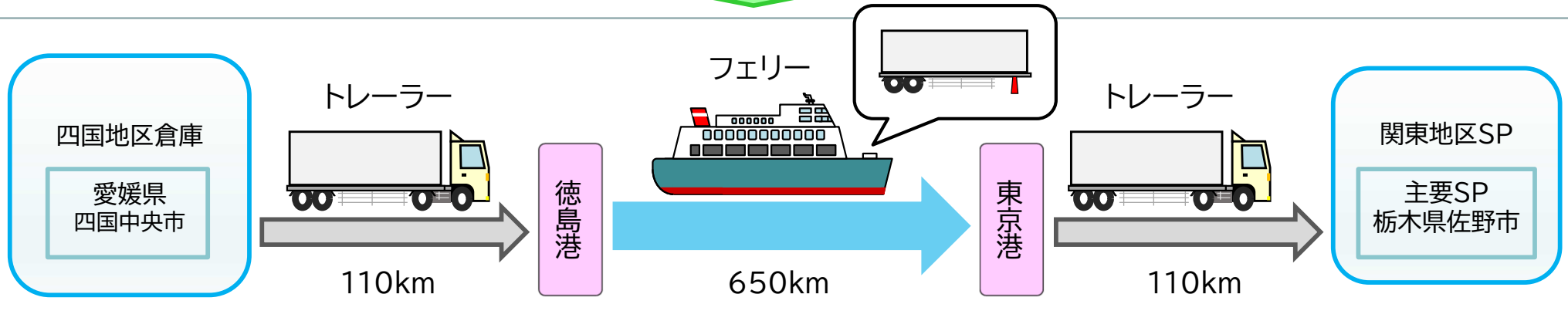
事業内容

愛媛県～関東方面への紙製品の輸送について、愛媛県内倉庫に保管されている貨物を10tトラックによる陸上輸送から、トレーラーを利用したフェリー（徳島港～東京港）による海上輸送に転換する。

転換前



転換後



特徴

10tトラックによる陸上輸送から、トレーラーを利用した海上輸送へのモーダルシフト

効果

CO₂排出削減量 978.7t-CO₂/年 (59.0%削減)
ドライバー運転時間省力化 8,352時間/年 (66.0%削減)

30. 愛媛県から徳島県向け紙製品の幹線集約（復路活用）による共同配送

令和6年7月10日 認定

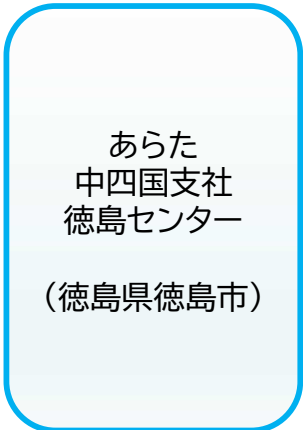
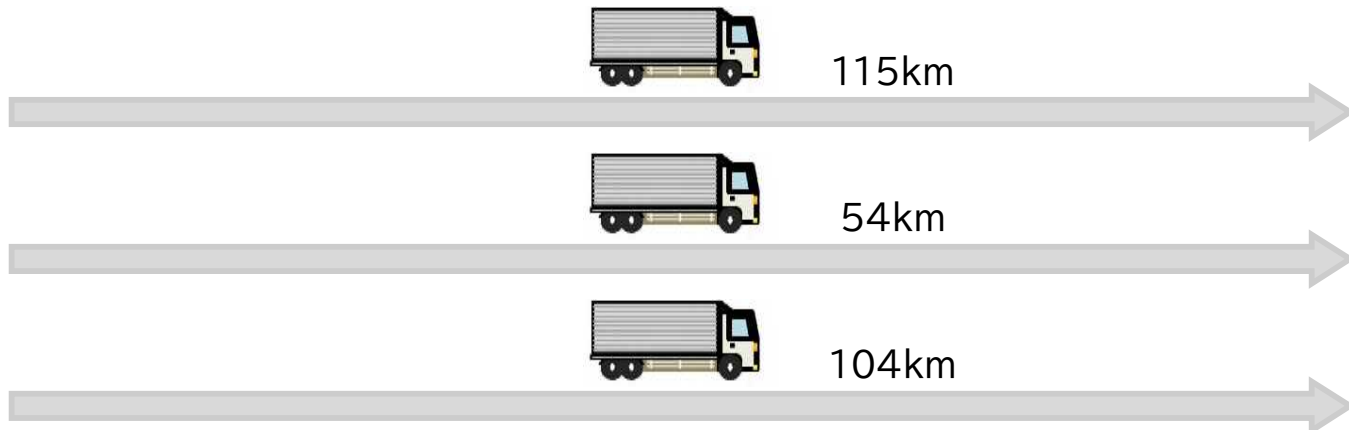
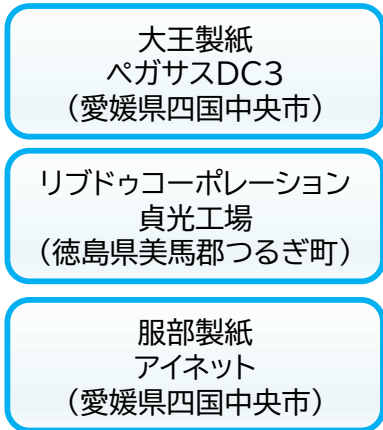
事業主体

ダイオーロジスティクス株式会社
 大王製紙株式会社
 株式会社リブドゥコーポレーション
 服部製紙株式会社

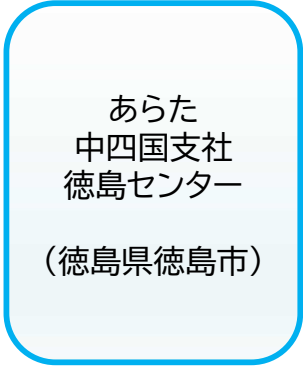
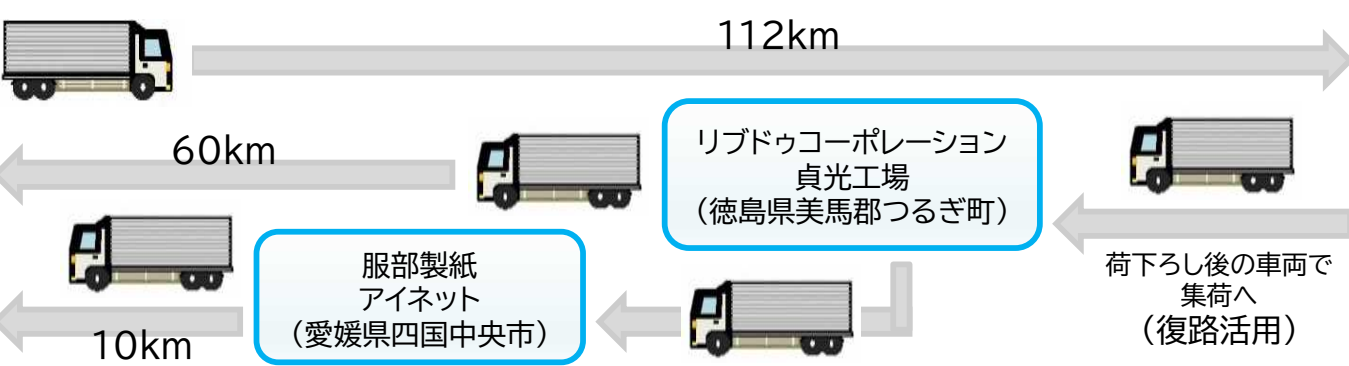
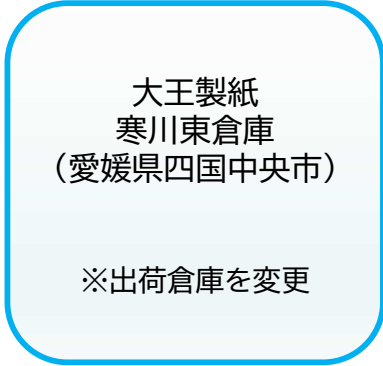
事業内容

愛媛県～徳島県への紙製品の輸送について、各メーカーが徳島県内拠点へ各々で配送していた貨物を、元請け業者が復路を活用して集約し、共同配送を行う。

転換前



転換後



特徴

復路を活用した幹線集約による共同配送

効果

CO₂排出削減量 5.1t-CO₂/年 (14.0%削減)
 ドライバー運転時間省力化 377時間/年 (27.1%削減)

3 1. 関西・関東方面向け冷凍食品を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフト

令和6年7月12日 認定

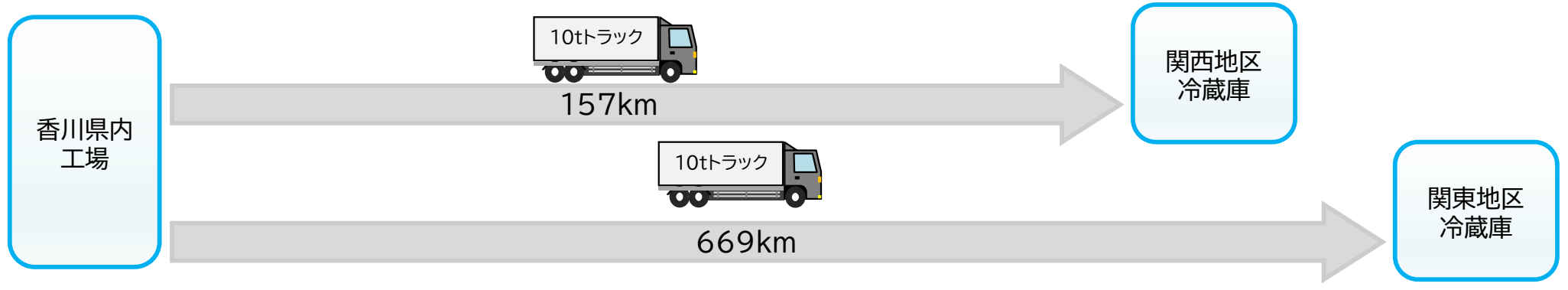
事業主体

有限会社好川商運
株式会社岩田運送

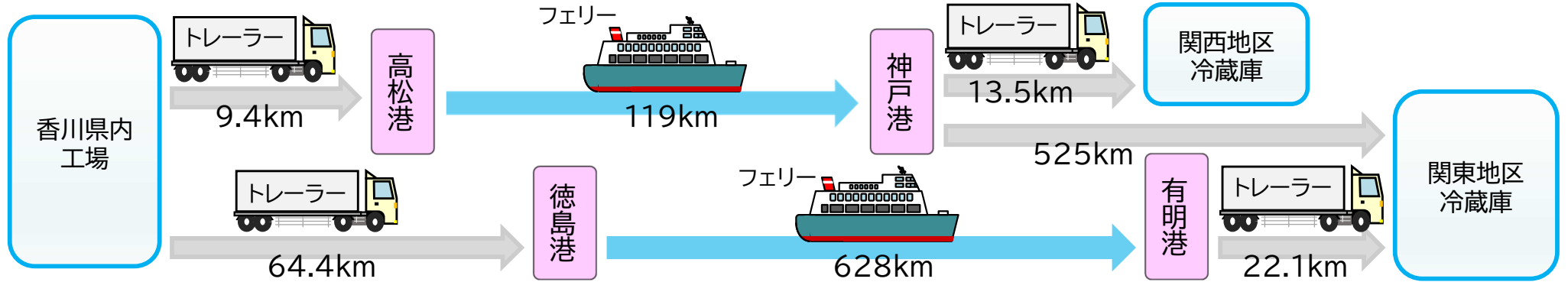
事業内容

香川県～関西・関東方面への冷凍食品の輸送について、香川県内倉庫に保管されている貨物を10tトラックによる陸上輸送から、トレーラーを利用し、フェリー(高松港～神戸港、徳島港～有明港)による海上輸送に転換する。

転換前



転換後



特徴

10tトラックによる陸上輸送から、トレーラーを利用した海上輸送へのモーダルシフト

効果

CO₂排出削減量 350.2t-CO₂/年 (32.0%削減)
ドライバー運転時間省力化 5,790時間/年 (67.1%削減)